



「わかる」「考える」「実践する」

明桜中だより

第5年 11月 30日新 第8号

発行 北区立明桜中学校長

五明 早苗

〒114-0002 北区王子6-3-23

TEL 5959-0031

今の自分の100%を

「さらば、さらば」 ～笑顔と学びの体験プロジェクトより～

校長 五明 早苗

11月13日の午後は和泉流二十世宗家^{もとや}和泉元彌さんを始め和泉流宗家の方々を講師としてお招きし、狂言の実演と解説、ワークショップをしていただきました。

和泉流は580年続く狂言^{そうげ}の宗家で、当代の元彌さんは20代目ということです。狂言の歴史や形態をわかりやすく説明してくださいました。

生^{なま}で狂言を観るのは「初めて」という人がほとんどで、最初楽しめるのか不安に思っていた人が多かったようです。

鑑賞教室が始まると、思った以上に内容を理解できたようで、生徒の皆さんから自然な笑い声が発せられました。

何百年以上昔の人と今の私たちが時を超えて、同じ演目^{えんもく}を観て、同じ所で笑うことができるというのは素敵なことですね。これは皆さんが理解しようと真剣に観たからできたことでしょう。

伝統芸能は、演じる方も^{すご}凄いのですが、観る人がいなければ、ここまで続くことはなかったのです。伝統^{けいしゅう}を継承するためには、演じる側、観る側双方の存在が必要になってくるのです。

今日皆さんが狂言を観て、それを誰かに伝えていってくれば、伝統文化^{けいしゅう}の継承者の一員になったことになります。ぜひ、皆さんも^{でんとうぶん けいしゅう}伝統文化継承の担い手の一人になってください。

狂言鑑賞教室終了後、和泉さんからは

「生徒の反応がよくて嬉しかった。

『さらば、さらば』も初めてにしては抑揚も声の大きさも素晴らしかった。

笑ってほしいところで笑い声がし、タイミング良く拍手もあって良かった」

と感想を^{うかが}伺うことができました。

皆さんの100%の力で^{はっ}発した声が、和泉さんたちに伝わったのだと思います。

和泉さんに教えていただいた「素直な心で、今の自分の力を100%発揮するように努めていけば、成長し続けることができる」ということばを胸に留めて、皆さんも自分の好きなことを^{まっ}極めていきましょう。



左から

三宅藤九郎・和泉元彌・和泉淳子

秋季大会等の結果（敬称略）



- 【卓球部 秋季大会】 団体 女子 第1位（都大会出場）
個人 女子 第1位 第3位
都大会出場 6名
男子 第1位
都大会出場 4名
- 【税の作文コンクール】 王子税務署長賞
北区納税貯蓄組合 優秀賞
北区納税貯蓄組合 佳作
- 【北区連合学芸会】 英語スピーチの部 優秀賞
演劇の部 最優秀賞（都大会出場）
優秀演技賞 4名
- 【明るい選挙啓発ポスターコンクール】 入賞

12月～1月の予定

- 12月1日（金）～3日（日）EC岩井（2年）
4日（月）・5日（火）2年振替休業日
7日（木）スポーツ交流大会（6組）
9日（土）土曜授業・職業教育キャラバン（1年生・6組）
11日（月）朝礼
12日（火）校外学習（1年）
13日（水）各種委員会
15日（金）校外学習（2年）
18日（月）朝礼
25日（月）全校集会 5校時まで
26日（火）～1月8日（月）冬季休業
（12/28（木）～1/4（木） 学校閉庁日）
1月9日（火）朝礼 給食なし



*学校閉庁日は原則として、学校は無人になります。緊急で学校に連絡をとる必要がある場合は教育指導課（03-3908-9287）までご連絡ください。

皆様良いお年をお迎えください……